環境にイイこと、プラス。

生物多様性 ■自然の生態系を守る取り組み

生物多様性とは「さまざまな生き物がそれぞれつながりあって生きている」ことです。
ユニーが取り組んでいる、食品残さを堆肥にして野菜を栽培するリサイクルループも生物多様性からの恩恵です。
私たちが地球の生き物の一員として地球環境を守り、
いろいろな生き物と一緒に生きられる自然共生社会構築をユニーは目指しています。

生物多様性

この地球上には私たち人間だけではなく、動物や植物などいろいろな種類の生き物が暮らしています。例えば、公園に咲く草花やそこに集まる虫、そしてその虫を食べる鳥たち。さらに、私たちが生きるために必要な酸素は植物などによって作られ、汚れた水も微生物などによって浄化されています。このように、たくさんの生き物がつながり合って生きていることを「生物多様性」といいます。

数え切れないほどの生物種が、それぞれの環境に応じた相互の関係を築きながら多様な生態系を形成し、地球環境と私たちの暮らしを支えています。地域固有の歴史が育んだ生き物がそれぞれにふさわしい環境で生き続け、健全な生態系が持続するように、人間の活動自体を自然に調和させることが重要です。

生物多様性の現状

現在、世界中で数多くの生物種が絶滅の危機に瀕しています。生物種の減少の原因のほとんどが、開発や乱獲、外来種の持ち込みなど人間の活動にあると言われています。人間は、地球生態系の一員としてほかの生き物との共存を求められているにもかかわらず、一方的に生き物に影響を与え、絶滅の危機を引き起こしているのです。

私たちの生活に必要な生き物でなければ大丈夫というわけではありません。すべての生き物はつながりあって生きており、意外なところで私たちの生活に影響を与えるかもしれません。

生物多様性を守る取り組み

私たちの日々の生活スタイルを変えることで、生物多様性の保全に貢献できることはたくさんあります。例えば、一人ひとりが身近な生き物の存在に気づき自然を大切にすること、衣・食・住を通して生き物とのつながりを意識して生活していくことなどです。

ユニーでは、お客様が買い物をすることで生物多様性を守る取り組みを、「供給作用」を通して行っています。

サポート
●生息地　●栄養　●水　●土壌の形成

緩和作用	供給作用	文化的効用
●気候変動を緩和 ●害虫・病気・汚染を制御	●食料・繊維・燃料・淡水・遺伝子・資源の供給	●精神・宗教的価値・知識・教育・インスピレーション・レクリエーションや美しいものの提供

供給作用 → 食品リサイクルの環 p17・18 参照 ／ サステイナブルコーヒー

食品リサイクルの環

ユニーでは、食品リサイクルを命をつなぐ環と考え、食べられなかった食品を再生資源にして作物を栽培しています。

■ エコ野菜

一部の店舗から出た生ごみを利用して、堆肥を作っています。化学肥料に頼らない堆肥を使った畑には、ミミズやカエルなどの生き物がたくさんいます。他の生き物が生きることのできる安全な土で育った野菜は人にも安全です。

容器包装リサイクルの環

ユニーでは、再生資源を大切に利用しています。

■ 再生紙商品

古新聞や牛乳パックからリサイクルされた再生紙製品は新しい木を切らないので、森林を守ることにつながります。

■ バイオマスプラスチック

トウモロコシを原料にしたバイオマスプラスチックを使っています。これは細かくして土に埋めると微生物の働きで土に還ります。